

2026年度

上有地5号幹線(1工区)・8-1

福山市 芦田 町 地内

道路改良工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		第 1 回変更
	工事延長	L=42. 3m	
	道路幅員	W=8. 5～9. 4m	
	重力式擁壁	L=42. 2m (V=23m3)	
	場所打水路工	L=41. 4m	
	管渠工	L=13. 7m	
	舗装工	A=172m2	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路改良工事（上有地5号幹線(1工区)・8-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
- ・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：福山市上下水道局工務部管路整備課
- ・協議内容：工事に支障となる占用物件について

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第4節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
 - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
 - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
 - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時まで監督員に提出すること。
 - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時まで監督員と協議するものとする。
 - 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（％）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
 - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
 - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第5節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

(3) 工事受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第6節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・実施伝票は原本を提出すること。

第7節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第8節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和7年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.07.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種	04 道路改良工事		
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)		
復興補正区分	00 補正なし		
週休補正区分	00 補正なし		
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし		
I C T補正区分	00 補正なし		
冬期補正係数	00 補正なし		
緊急工事区分	00 通常工事 0 %		
前払金支出割合区分	00 補正無し		
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101 レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】	1	式			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	20	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001 表
盛土工	1	式			Y1E010105 レベル3
盛土 【施工幅員】		m3			Y1E01010501 レベル4
路床盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	60	m3			SPK25040005 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	40	m3			SPK25040005 00 単第0 -0003 表
路床盛土 施工幅員2.5m未満	1	m3			SPK25040005 00 単第0 -0004 表
購入土(ほぐし) 改良土	170	m3			F0000000001 00
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)	150	m3			SPK25040002 00 単第0 -0005 表
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E01011002 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.5km以下(2.5km超)	50	m3			SPK25040002 00 単第0 -0006 表
残土等処分		m3			Y1E01011003 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処分 粘性土					F0000000002 00
擁壁工	50	m3			Y1E0106 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010601 レベル3
床掘り 【土質】	1	式			Y1E01060102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)		m3			
	40	m3			SPK25040015 00 単第0 -0007 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01060103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)		m3			SPK25040020 00
	30	m3			単第0 -0008 表
場所打擁壁工(構造物単位)					Y1E010605 レベル3
	1	式			
重力式擁壁		m3			Y1E01060502 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
3号重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石無し 均しCo有り	23	m3			SPK25040071 00 単第0 -0009 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E01090102 レベル4
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し	20	m3			SPK25040015 00 単第0 -0010 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01090103 レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	10	m3			SPK25040020 00 単第0 -0011 表
場所打水路工	1	式			Y1E010907 レベル3
現場打水路 【内幅,内高,Co規格】		m			Y1E01090701 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号L型側溝	41	m			V0001 00 単第0 -0012 表
1号止水壁	1	箇所			V0003 00 単第0 -0017 表
管渠工	1	式			Y1E010904 レベル3
鉄筋コンクリート台付管 【管規格】		m			Y1E01090404 レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径300mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	14	m			SPK25040098 00 単第0 -0018 表
集水桝・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
現場打ち集水桝 【集水桝・街渠桝種類,Co規格】 【法面作業補正】		箇所			Y1E01090502 レベル4
3号集水桝	1	箇所			V0002 00 単第0 -0019 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
	1	式			
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	7	m3			単第0 -0021 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	13	m			SPK25040307 00
					単第0 -0022 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	110	m2			SPK25040306 00
					単第0 -0023 表
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
	1	式			
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	7	m3			SPK25040155 00 単第0 -0024 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離3.5km以下(1.5km超)	6	m3			SPK25040155 00 単第0 -0025 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 Co殻	17	t			F0000000003 00
受入費 As殻	13	t			F0000000004 00
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(歩道部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040402レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	48	m2			SPK25040236 00 単第0 -0026 表
上層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	172	m2			SPK25040237 00 単第0 -0027 表
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	172	m2			SPK25040244 00 単第0 -0028 表
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1E01152101レベル4
交通誘導警備員B	34	人			R0369 00

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					前払補正率...
計算情報..... 対象額..... 率.....					
契約保証費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

設計年月 2026年7月
A3印刷時 1:500

引照点座標

IP点座標

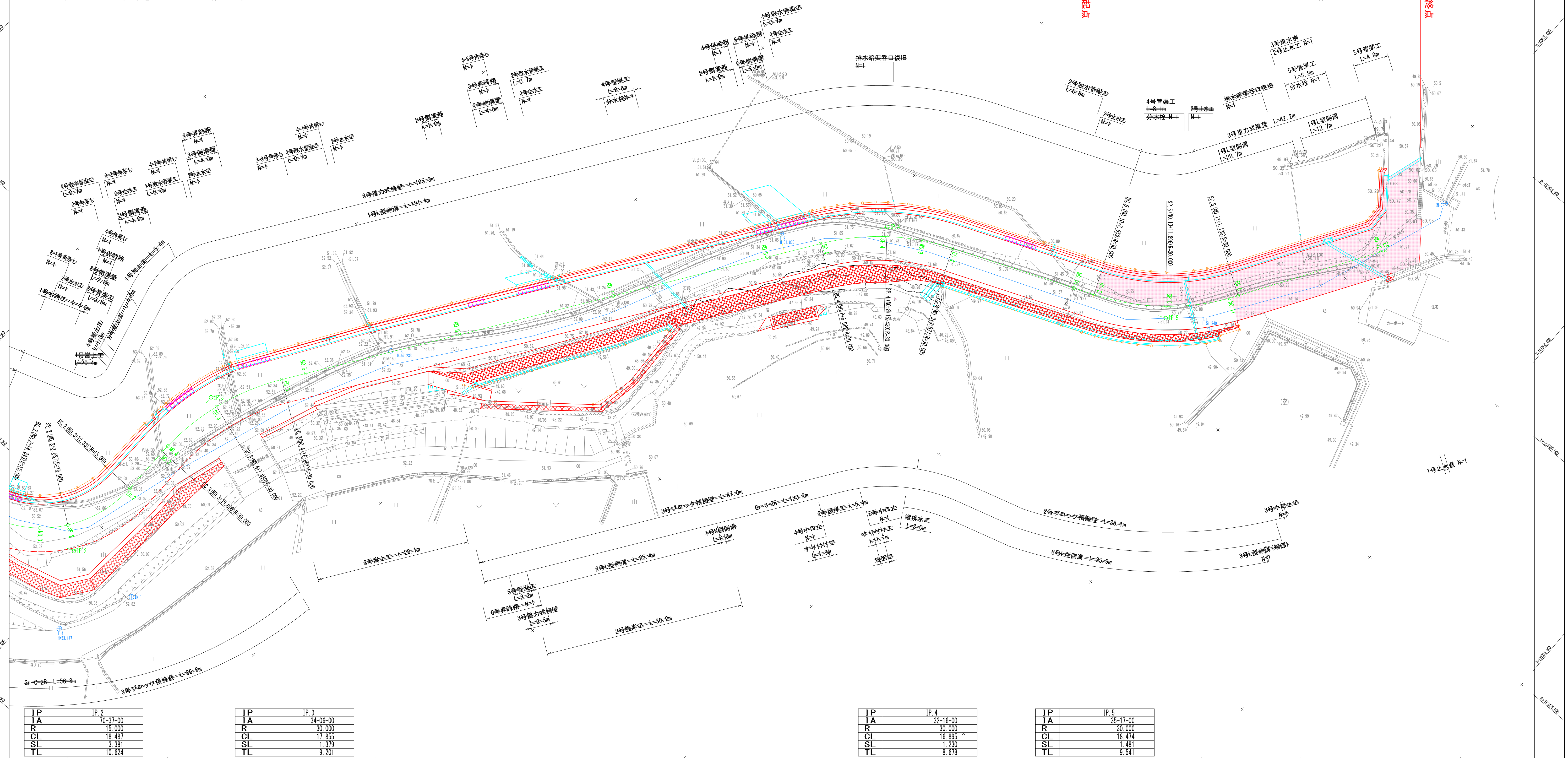
中心線座標

測点	X	Y	新設
BP	-163598.500	100811.550	新設 金剛橋
BC1	-163594.608	100823.965	新設 木杭
SP1	-163594.147	100827.469	新設 木杭
EC1	-163593.276	100830.897	新設 木杭
NO. 1	-163593.131	100831.352	新設 木杭
NO. 2	-163587.074	100839.413	新設 金剛橋
BC2	-163585.700	100849.083	新設 金剛橋
NO. 3	-163580.053	100859.028	新設 金剛橋
SP2	-163577.475	100871.510	新設 金剛橋
EC2	-163568.894	100874.533	新設 ベンキ
BC3	-163562.721	100874.722	新設 金剛橋
NO. 4	-163561.729	100874.769	新設 金剛橋
NO. 5	-163552.700	100880.231	新設 金剛橋
EC3	-163548.068	100880.393	新設 金剛橋
NO. 6	-163543.524	100882.289	新設 金剛橋
NO. 7	-163527.314	100893.946	新設 ベンキ
NO. 8	-163511.104	100905.661	新設 金剛橋
NO. 8	-163494.893	100917.375	新設 金剛橋
BC4	-163489.234	100921.465	新設 金剛橋
NO. 9	-163483.244	100925.465	新設 金剛橋
NO. 9	-163480.640	100931.106	新設 金剛橋
EC4	-163478.967	100934.601	新設 金剛橋
NO. 10	-163472.599	100949.563	新設 ベンキ
BC5	-163471.968	100952.300	新設 金剛橋
SP3	-163467.271	100959.941	新設 金剛橋
NO. 11	-163461.337	100965.424	新設 金剛橋
NO. 12	-163456.545	100970.687	新設 金剛橋
NO. 12	-163444.544	100976.287	新設 金剛橋
EP	-163444.047	100976.609	新設 金剛橋

水道管

水道管：上水道台帳等を基に作図した推定位置

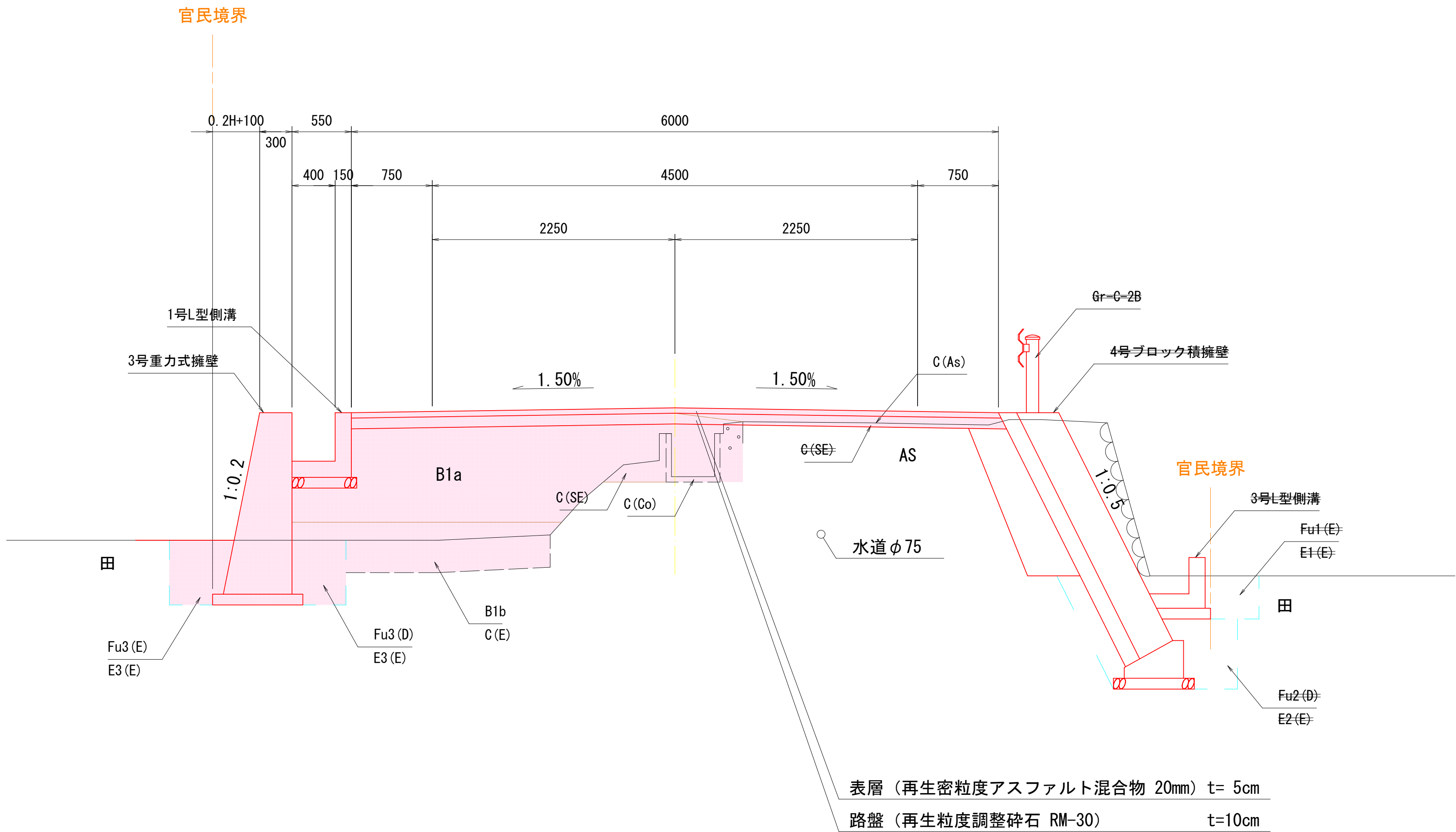
工事延長 L=42.3m
道路幅員 W=8.5~9.4m
重力式擁壁 L=42.2m (V=23m³)
場所打水路工 L=41.4m
管渠工 L=13.7m
舗装工 A=172m²



図面番号	4 / 6	縮 尺	S=1:30
工 種	道路改良工事		
種 別	標準横断面図	番 号	1 / 1
路 線 名 河 川	上有地5号幹線（1工区）・8-1		
工事箇所	福山市 芦田町 地内		
福 山 市			

設計年月 2026年7月
A3印刷時50%縮小

耕作区間



数量記号凡例

記号	工 種	断面単位
C (SE)	掘削 (砂質土)	m2
C (E)	すき取り掘削 (粘性土)	m2
C (Co)	コンクリート構造物取壊し	m2
C (As)	舗装版破砕 (平均t=50mm)	m2
WL	舗装版切断	m
B1a	路床盛土 (4.0<W)	m2
B1b	路床盛土 (2.5≤W<4.0)	m2
B1c	路床盛土 (W<2.5)	m2
S+H	盛土法面整形	m2
En (SE)	床掘 (砂質土)	n=1:水路 m2
Fun (B)	埋戻 (種別B)	n=2:br擁壁 m2
Fun (D)	埋戻 (種別D)	n=3:Co擁壁 m2
Fun (E)	埋戻 (粘性土)	n=4:L型擁壁 m2
		n=5:護岸 m2
K	基面整正	m
Hn	重力式擁壁壁高	n:号数 m
Hk	嵩上げ高	m
h	現場打側溝・水路壁高	m
W1	舗装工 (表層)	m
W2	舗装工 (上層路盤)	m
W3	舗装工 (下層路盤)	m

DL=45.0

設計年月 2026年7月
A3印刷時50%縮小

Figure 10: Foundation cross-section drawing. The drawing shows a cross-section of a foundation with a total width of 1100mm and a total height of 750mm. The foundation is composed of a base layer (基礎碎石 RC-40) and a concrete layer (3号重力式擁壁). The base layer has a thickness of 150mm. The concrete layer has a height of 600mm. The foundation is reinforced with 1号L型側溝 (1# L-shaped side groove) and 重圧管D300 (heavy pressure pipe D300). The foundation is also equipped with a 分水柱 RC-40 (water separator RC-40). The drawing includes dimensions for the foundation width (1100mm), height (750mm), and the thickness of the base layer (150mm). It also shows the dimensions for the concrete layer (600mm) and the side grooves (150mm). The drawing is labeled 'Figure 10' and 'Figure 11'.

※重力式擁壁が、集水樹の側壁を兼ねるものとする

Technical drawing of a foundation cross-section. The drawing shows a trapezoidal pile cap with a concrete core. The top width is 300mm, and the bottom width is 200mm. The height is H. The concrete strength is $\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$. The drawing also shows a water cutoff pipe (VU φ 150 7m2に1本) and a water discharge prevention material (吸出し防止材). The drawing is labeled with dimensions and material specifications.

均しコンクリート
 $\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$

Technical drawing of a square tile with a circular hole. The drawing shows the top and side views. The top view is a square with a side length of 384 mm. It has a circular hole with a diameter of 300 mm. The distance from the center of the hole to the nearest corner is 100 mm. The thickness of the tile is 30 mm. The drawing is labeled "敷モルタル" (bed mortar) and "1:3". A note indicates "380kg/本" (380kg per piece).

断面図

正面図

コンクリート
 $\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$

5号管渠工

5号管渠工

200

300

386

178

700

850

150

400

300

700

600

コンクリート
 $\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$

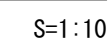
5号管渠工

700

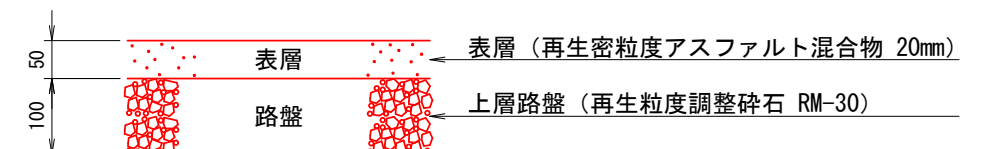
850

150

S=1:200



S=1:10



参 考 图 书

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 26.01%

SPK25040001

単第0 -0001 表

標準
労務構成比: 62.89%

材料構成比: 11.10%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 1,241.00000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0013

路床盛土
施工幅員4.0m以上
機械構成比: 17.81% 労務構成比: 66.35% 材料構成比: 15.84% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 369.68000

SPK25040005 施工数量20,000m3未満 障害無し

単第0 -0002 表 1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	9.51%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.30%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	45.74%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.84%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 施工幅員4.0m以上 C=1 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

頁0 -0014

路床盛土
施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPK25040005

単第0 -0003 表

1
m3 当り
標準単価： 901.19000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		7.65%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t			KTPC00009 KTPT00009
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音		7.62%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)			KTPC00054 KTPT00054
運転手(特殊)		67.85%		運転手(特殊)			RTPC00006 RTPT00006
普通作業員		8.45%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油		8.43%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
積算単価				積算単価			EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満							

施工単価表

頁0 -0015

路床盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK25040005

単第0 -0004 表

1
標準単価: m3 当り
6,824.80000

0.76% 労務構成比: 98.98% 材料構成比: 0.26% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.76%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0016

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 758.59000

SPK25040002

DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)

単第0 -0005 表

1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=9 距離3.0km以下(2.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間無し 距離3.5km以下(2.5km超)

単第0 -0006 表
1
標準単価: 1,525.20000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=16 距離3.5km以下(2.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0007 表

1
標準単価: m3 当り
2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK25040020
上記以外(小規模)

単第0 -0008 表

1
標準単価:

m3 当り
4,063.80000

機械構成比: 8.87%

労務構成比: 87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0020

埋戻し

土砂

機械構成比: 8.87%

勞務構成比： 87.15%

上記以外(小規模)

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0008 表

1
標準単価：

m3 当り
4,063.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

3号重力式擁壁

擁壁平均高さ1m超2m未満

機械構成比: 3.06%

労務構成比:

SPK25040071
基礎碎石無し 均しCo有り

69.15%

材料構成比:

27.79%

市場単価構成比:

0.00%

単第0 -0009 表

1
標準単価:

m3 当り
74,943.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	1.98%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.07%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	13.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	27.40%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0022

3号重力式擁壁

SPK25040071

單第0 -0009 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎碎石無し 均しCo有り

1

m3 当り

機械構成比: 3.06%

勞務構成比：

69.15%

材料構成比: 27.79%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

74,943.00000

[illegible]

施工単価表

床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満
機械構成比: 19.72% 労務構成比: 66.35% 材料構成比: 13.93% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040015
土留方式無し 障害無し

単第0 -0010 表

1
標準単価: 290.57000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	19.72%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	66.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0024

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0011 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 8.95% 労務構成比: 87.50% 材料構成比: 3.55% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3,339.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.37%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0025

埋戻し

SPK25040020

單第0 -0011 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比:	8.95%	労務構成比:	87.50%	材料構成比:	3.55%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	3,339.70000
--------	-------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	-------------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

1号L型側溝

V0001

單第0 -0012 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

コンクリート

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

機械構成比: 0.00%

SPK25040157

労務構成比: 28.68%

材料構成比: 71.32%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0013 表

1

標準単価:

m3

当り

30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0014 表

1
標準単価: 10,100.00000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		46.66%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		25.14%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.51%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

均しコンクリート

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

機械構成比: 0.00%

SPK25040157

労務構成比: 28.68%

材料構成比: 71.32%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0015 表

1

標準単価:

m3

当り

30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		12.85%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員		7.30%		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役		6.58%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)		71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			TTPCD0010 TTPT00343
積算単価				積算単価			E9999
A=1	無筋・鉄筋構造物			B=3	人力打設		
C=2	18-8-40BB			F=2	一般養生		
H=2	現場内小運搬無し			J=1	-		
K=1	-(全ての費用)						

施工単価表

均しコンクリート型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040159 均しコンクリート

単第0 -0016 表 1 m2 当り

標準単価: 5,104.70000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		58.78%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		19.90%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		6.07%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=5	均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0031

1号止水壁

V0003

單第0 -0017 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

単第0 -0018 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 5.30%

労務構成比:

28.35%

材料構成比:

66.35%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

12,785.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.31%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	7.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>,呼び径300BZ,長2000 参考質量390kg	63.97%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPC00134 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.94%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0033

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

單第0 -0018 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比:	5.30%	勞務構成比:	28.35%	材料構成比:	66.35%	市場単価構成比:	0.00%
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 12,785.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

3号集水枋

V0002

單第0 -0019 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0020 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.04% 労務構成比:

74.10%

材料構成比: 20.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,335.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.01%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.95%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	16.17%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0036

基礎碎石

SPK25040034

单第0 -0020 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.04% 勞務構成比: 74.10%

材料構成比: 20.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：1

m2 当り
1,335.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0021 表

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0022 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0039

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0022 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比：

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

700.44000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 12.85% 労務構成比: 81.24% 材料構成比: 5.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 217.37000

SPK25040306 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0023 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0041

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

単第0 -0024 表

1
標準単価:

m3 当り
1,105.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.05%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離3.5km以下(1.5km超)
労務構成比: 39.87%

単第0 -0025 表
材料構成比: 16.08%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 2,385.00000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=15 運搬距離3.5km以下(1.5km超)		

施工単価表

頁0 -0043

下層路盤(歩道部)

SPK25040236

単第0 -0026 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.00%

労務構成比:

75.15%

材料構成比:

19.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

857.31000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00008 TTPT00352

施工単価表

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 857.31000

RC-40

SPK25040236

単第0 -0026 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm) / 1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm) : 100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0045

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0027 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0046

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0027 表

RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工 1 m2 当り
機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0047

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0028 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0048

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0028 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

道路改良工事（上有地5号幹線(1工区)・8-1）

工 事 数 量 総 括 表								
工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	算出数量	設計数量	摘 要
道路改良								
	道路土工							
		掘削工						
			掘削	土砂	m3	4.2	20	計第 1-1 表
				粘性土	m3	15.8		計第 1-2 表
		盛土工						
			路床盛土	W=4.0m以上	m3	56.7	60	計第 2 表
			路床盛土	W=2.5m以上4.0m未満	m3	44.5	40	計第 2 表
			路床盛土	W=2.5m未満	m3	1.4	1	計第 2 表
			購入土(ほぐし)	処理土	m3	174.8	170	土量配分表
			購入土運搬		m3	145.7	150	土量配分表
		残土処理工						
			土砂等運搬	土砂	m3	46.1	50	計第 3 表
			発生土処分	粘性土	m3	46.1	50	
	擁壁工							
		作業土工						
			床掘	粘性土	m3	44.5	40	集第 1 表
			埋戻	土砂・種別D	m3	14.5	30	集第 1 表
				粘性土・種別D	m3	12.8		集第 1 表
		場所打ち擁壁工						
			3号重力式擁壁	平均H=1.56 σ _{ck} =18N/mm2	m3	23.4	23	計第 6 表
	排水構造物工							
		作業土工						
			床掘	土砂	m3	17.4	20	計第 10 表
			埋戻	種別D	m2	12.7	10	計第 10 表
		場所打水路工						
			1号L型側溝	B400-H450	m	41.4	41	計第 11-1 表
			1号止水壁		箇所	1.0	1	計第 11-1 表
		管渠工						
			5号管渠	重圧管 φ300	m	13.7	14	計第 13 表
		集水柵工						
			3号集水柵	G1-B500-L800-H900	箇所	1.0	1	計第 14-1 表
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			コンクリート取壊し	無筋	m3	7.1	7	計第 17 表
			舗装版切断	As舗装版 15cm以下	m	13.0	13	計第 19 表
			舗装版破碎	As舗装版 平均5cm	m3	109.7	110	計第 18 表
		運搬処理工						
			殻運搬	コンクリート殻 無筋	m3	7.1	7	土量配分表
			殻運搬	0.05m×109.7 As殻	m3	5.5	6	土量配分表
			殻処分	2.35t/m3×7.1 コンクリート殻 無筋	t	16.7	17	
			殻処分	2.35t/m3×5.5 As殻	t	12.9	13	
	舗装工							
		アスファルト舗装工						
			下層路盤	再生クラッシュラン RC-40 t=10cm	m2	48.1	48	計第 21 表
			上層路盤	再生粒度調整碎石 RM-30 t=10cm	m2	172.3	172	計第 21 表
			表層	再生密粒度As20mm t=5cm	m2	172.3	172	計第 21 表

土 量 配 分 表

単位：m3

掘削工【砂質土】

掘削	道路部	0.0	4.2
掘削	兼用護岸部	4.2	
掘削	河川護岸部	0.0	

作業土工【砂質土】

				作業残土
床堀	E	17.4	27.2	(11.5)
埋戻	FuA	0.0		
埋戻	FuB	0.0		
埋戻	FuD	27.2		

掘削工【粘性土】

掘削	すき取り	15.8	15.8
----	------	------	------

作業土工【粘性土】

				作業残土
床堀	E	44.5	30.3	
埋戻	FuD	12.8		

盛土工

路床盛土	56.7
路体盛土	44.5
路肩盛土	1.4
雑工	0.0
計	102.6

残土処理工

46.1	粘性土
------	-----

$$((4.2 + 17.4) * 0.9) - (102.6 + 48.0) = -131.2$$

購入土盛土

131.2	砂質土
145.7	地山数量(÷0.9)
174.8	ほぐし数量(×1.2)

構造物取壊し工

無筋コンクリート殻	7.1
アスファルト殻	109.7

運搬処理工

7.1	Co殻(無筋)
109.7	As殻

土量の変化率：砂質土及び砂 L=1.20、C=0.90

集第	1	表	作 業 土 工				集 計 表			
種 別	床掘 E	床掘 E	埋戻Fu	埋戻Fu	埋戻Fu	埋戻Fu				備 考
規 格	機械 土砂	機械 粘性土	種別A 土砂	種別B 土砂	種別D 土砂	種別D 粘性土				
単 位	m3	m3	m3	m3	m3	m3				
擁壁工(重力式)	0.0	44.5			14.5	12.8				計第5-1表
擁壁工 計	0.0	44.5	0.0	0.0	14.5	12.8				
排水構造物工	17.4	0.0		0.0	12.7					計第10表
合 計	17.4	44.5	0.0	0.0	27.2	12.8				

計第 1-1 表

掘削

計 算 書

測 点	掘削（土砂）（道路部）				掘削（土砂）（農地法面部）				掘削（土砂）（河川護岸部）				備 考
	距 離	C(SE)	平 均	立 積	距 離	C(SE)	平 均	立 積	距 離	C(SE)	平 均	立 積	
BC. 5													
SP. 5													
						0. 2							
NO. 11					5. 0	0. 2	0. 20	1. 0					
EP					16. 0	0. 2	0. 20	3. 2					
NO. 7													
NO. 8													
合 計				0. 0				4. 2				0. 0	

計第 1-2 表				掘削				計 算 書					
測 点	掘削（粘性土）（すき取り）				掘削（粘性土）（すき取り）								備 考
	距 離	C(E)	平 均	立 積	距 離	C(E)	平 均	立 積	距 離		平 均	積	
SP. 2													
EC. 2													
BC. 3													
SP. 3													
EC. 3													
NO. 6													
NO. 7													
NO. 8													
BC. 4													
SP. 4													
NO. 9													
EC. 4													
BC. 5						0. 5							
SP. 5					8. 6	0. 6	0. 55	4. 7					
NO. 11					7. 5	0. 4	0. 50	3. 8					
					16. 0	0. 4	0. 40	6. 4					
					4. 6	0. 0	0. 20	0. 9					
小 計				0. 0				15. 8					
合 計	15. 8												

計第 2 表

盛土

計 算 書

測 点	路床盛土(W=4.0m以上)				路床盛土(W=2.5m以上4.0m未満)				路床盛土(W=2.5m未満)				備 考
	距 離	B1a	平 均	立 積	距 離	B1b	平 均	立 積	距 離	B1c	平 均	立 積	
BC. 3													
SP. 3													
EC. 3													
NO. 6													
NO. 7													
NO. 8													
BC. 5		0.4				2.3				0.0			
SP. 5	8.5	2.1	1.25	10.6	8.5	1.0	1.65	14.0	8.5	0.0	0.00	0.0	
NO. 10+15.0	2.5	2.1	2.10	5.3	2.5	1.0	1.00	2.5	2.5	0.0	0.00	0.0	
NO. 10+15.0	-	1.5	-	-	-	1.2	-	-	-	0.0	-	-	
NO. 11	5.0	1.5	1.50	7.5	5.0	1.2	1.20	6.0	5.0	0.0	0.00	0.0	
	0.1	1.7	1.60	0.2	0.1	1.2	1.20	0.1	0.1	0.0	0.00	0.0	
	16.0	1.9	1.80	28.8	16.0	1.2	1.20	19.2	16.0	0.0	0.00	0.0	
EP	4.5	0.0	0.95	4.3	4.5	0.0	0.60	2.7	4.5	0.6	0.30	1.4	
合 計				56.7				44.5				1.4	

計第 5-1 表

擁壁工 作業土工

計 算 書

測 点	距 離	床掘 E3(SE)			床掘 E3(E)			埋戻 Fu3 (D)			埋戻 Fu3 (E)			備考
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
【左側】														
BC. 2														
NO. 3														
SP. 2														
EC. 2														
BC. 3														
BC. 5					1. 0			0. 3			0. 3			
SP. 5	8. 1				1. 0	1. 00	8. 1	0. 3	0. 30	2. 4	0. 3	0. 30	2. 4	
NO. 11	7. 1				1. 0	1. 00	7. 1	0. 3	0. 30	2. 1	0. 3	0. 30	2. 1	
EP	20. 7				1. 1	1. 05	21. 7	0. 4	0. 35	7. 2	0. 3	0. 30	6. 2	
	6. 9				1. 1	1. 10	7. 6	0. 4	0. 40	2. 8	0. 3	0. 30	2. 1	
合 計				0. 0			44. 5			14. 5			12. 8	

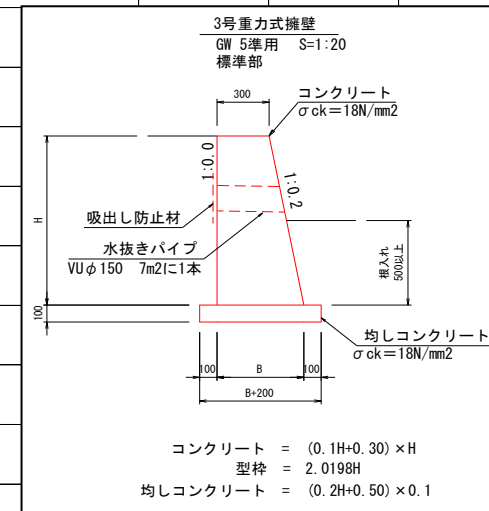
計第 6 表		擁壁工 集計表					計 算 表				
工 種	種 別	コンクリート	型枠	基礎碎石	平均H	基礎コンクリート	基礎コン型枠				備 考
	3号重力式擁壁	23.4	132.7		1.56	3.4	8.4				
			補足数量		補足数量	補足数量	補足数量				
		m3	m2		m	m3	m2				
合 計		23.40	132.7		1.56	3.4	8.4				

計第 7-2 表

擁壁工

計 算 書

測 点	3号重力式擁壁(標準部) 平均H				3号重力式擁壁(蓋設置部) 平均H				3号重力式擁壁(合計)				備 考
	距 離	H3	平 均	平 積	距 離	H3	平 均	平 積	距 離		平 均	積	
NO. 10													
BC. 5		1.76											
SP. 5	8.1	1.68	1.72	13.9									
NO. 11	7.1	1.65	1.67	11.9									
	1.0	1.64	1.65	1.7									
	18.4	1.47	1.56	28.7									
EP	1.4	1.47	1.47	2.1									
	1.1	1.37	1.42	1.6									
	4.6	0.93	1.15	5.3									
	0.5	0.93	0.93	0.5									
合 計	42.2			65.7	0.0								
	平均H=平積÷距離												
	平均H= 1.56												
コンクリート(m3)	$L \times (0.1 \times \text{平均H} + 0.20) \times \text{平均H} =$			23.37	【控除数量】 $L \times (-0.075 \times 0.1) =$			0.00	23.37	0.00	=	23.37	
型枠(m2)	$L \times (2.0198 \times \text{平均H}) =$			132.70								(132.70)	
基礎コン(m3)	$L \times (0.2 \times \text{平均H} + 0.50) \times 0.1 =$			3.42								(3.42)	
基礎コン型枠(m2)	$L \times 0.2 =$			8.40								(8.40)	



計第 10 表

排水構造物工 作業土工

計 算 書

測 点	距 離	床掘 E1(SE)			床掘 E1(E)			埋戻 Fu1 (D)			埋戻 Fu1 (B)			備考
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	平 積	断 面	平 均	積	
		0.1												
EP	6.3	0.1	0.10	0.6										
	6.2	0.1	0.10	0.6										
【右側】														
5号管渠工		0.9						0.5						
EP	4.0	0.9	0.90	3.6				0.5	0.50	2.0				
既設管渠(HP400)		1.0						1.0						
EP	8.2	1.0	1.00	8.2				1.0	1.00	8.2				
5号管渠工		0.9						0.5						
EP	4.9	0.9	0.90	4.4				0.5	0.50	2.5				
合 計				17.4			0.0			12.7			0.0	

計 第 11-1 表 場所打水路工 延 長 計 算 書												
測 点	距 離	1号側溝 標準部(左側)	1号側溝 標準部(右側)	1号側溝 撤去・再設置	1号 側溝蓋	1号L型側溝	1号L型側溝 (端部)	1号L型側溝 (蓋設置部)	1号 止水壁	2号 L型側溝	3号 L型側溝	3号 L型側溝(端部)
			展開図より		展開図より				平面図より	展開図より	展開図より	
NO. 0												
BC. 1												
SP. 1												
EC. 1												
NO. 1												
NO. 2												
BC. 2												
NO. 3												
SP. 2												
EC. 2												
BC. 3												
SP. 3												
EC. 3												
NO. 6												
NO. 7												
NO. 8												
BC. 4												
SP. 4												
NO. 9												
EC. 4												
BC. 5												
SP. 5						8.2						
NO. 11						7.2						
3号集水桝						13.3						
EP						6.3			1.0			
						6.4						
					m							
					0.0							
合 計		m 0.0	m 0.0	m 0.0	枚 0.0	m 41.4	箇所 0.0	m 0.0	箇所 1.0	m 0.0	m 0.0	箇所 0.0

計 第 13 表												
管渠工 延 長												
測 点	距 離	1号管渠工 分水栓あり	2号管渠工 分水栓あり	3号管渠工 分水栓なし	4号管渠工 分水栓あり	5号管渠工 分水栓あり	5号管渠工 分水栓なし	6号管渠工 分水栓なし	1号取水 管渠工	2号取水 管渠工	排水暗渠 呑口復旧	
NO. 0												
BC. 1												
SP. 1												
EC. 1												
NO. 1												
NO. 2												
BC. 2												
NO. 3												
SP. 2												
EC. 2												
BC. 3												
SP. 3												
EC. 3												
NO. 6												
NO. 7												
NO. 8												
BC. 4												
SP. 4												
NO. 9												
EC. 4												
BC. 5												
SP. 5												
NO. 11												
EP						8.8					0.0	
							4.9					
		分水栓(個)	分水栓(個)		分水栓(個)	分水栓(個)			分水栓(個)	分水栓(個)		
		0.0	0.0		0.0	0.0			0.0	0.0		
合 計		m	m	m	m	m	m	m	m	m	箇所	
		0.0	0.0	0.0	0.0	8.8	4.9	0.0	0.0	0.0	0.0	
合 計						13.7					0.0	

計 第 14-1 表		集水桷工 延 長				計 算 書						
測 点	距 離	1号集水桷	2号集水桷	3号集水桷	4号集水桷							
NO. 0												
BC. 1												
SP. 1												
EC. 1												
NO. 1												
NO. 2												
BC. 2												
NO. 3												
SP. 2												
EC. 2												
BC. 3												
SP. 3												
EC. 3												
NO. 6												
NO. 7												
NO. 8												
BC. 4												
SP. 4												
NO. 9												
EC. 4												
BC. 5												
SP. 5												
NO. 11												
NO. 11+13. 3				1. 0								
EP												
合 計		箇所 0. 0	箇所 0. 0	箇所 1. 0	箇所 0. 0							

計第 17 表

コンクリート取壊し

計 算 表

測 点	距 離	コンクリート取壊し 無筋												備考
		C(Co)	平 均	立 積	断 面	平 均	積	断 面	平 均	積	断 面	平 均	積	
【左側】														
EC. 4														
BC. 5														
SP. 5														
NO. 10+15. 0		0. 3												
NO. 11	5. 0	0. 3	0. 30	1. 5										
EP	16. 0	0. 3	0. 30	4. 8										
既設管渠撤去 (HP400)		0. 1												
EP	8. 2	0. 1	0. 10	0. 8										
合 計				7. 1			0. 0			0. 0			0. 0	

計第 21 表

As舗装工(車道・路肩部)

計 算 表

測 点	距 離	表層			上層路盤			下層路盤						備考
		W1	平 均	平 積	W2	平 均	平 積	W3	平 均	平 積		平 均	積	
BC. 5		0.00			0.00			2.60						
SP. 5	9.2	0.00	0.00	0.0	0.00	0.00	0.0	2.80	2.70	24.8				
NO. 11	8.1	0.00	0.00	0.0	0.00	0.00	0.0	2.93	2.87	23.2				
	0.1	6.00	3.00	0.3	6.00	3.00	0.3	0.00	1.47	0.1				
EP	20.5	6.00	6.00	123.0	6.00	6.00	123.0	0.00	0.00	0.0				
	10.0	3.80	4.90	49.0	3.80	4.90	49.0	0.00	0.00	0.0				
合 計	47.9			172.3			172.3			48.1				